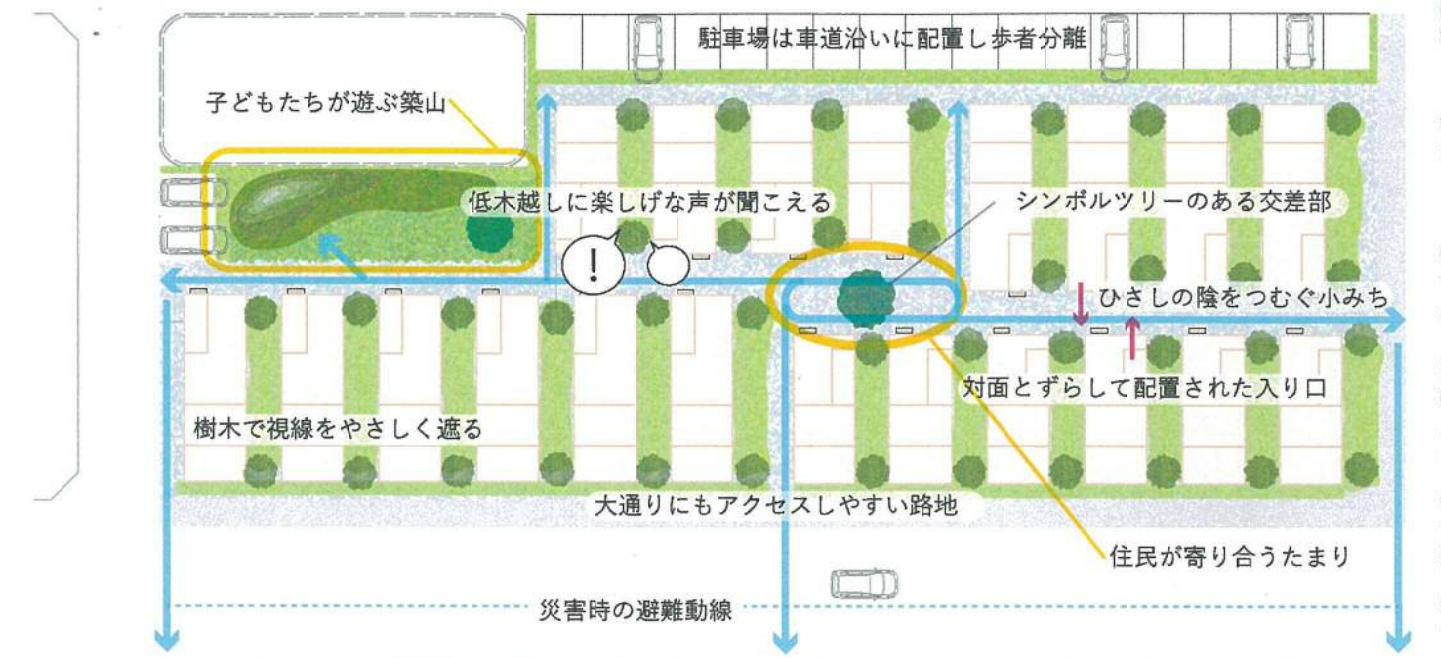


## 1. 路地がつくる美浜の街のコミュニティ

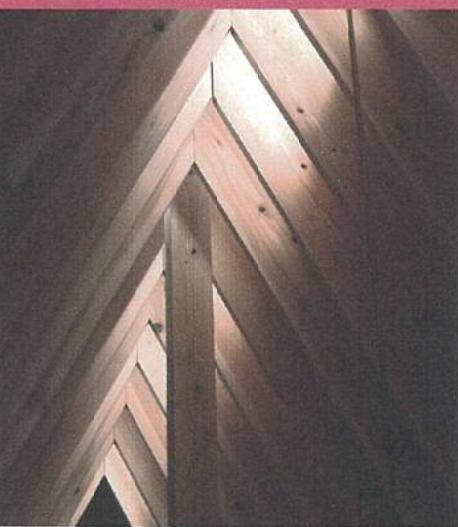


### 長屋形式で美浜ならではのコミュニティ

- ①周辺の住宅地にならって街路と平行に並んだ2つのブロックをつくり見通しがきき視認性・防犯性の高い計画です。
  - ②ブロックは、長屋形式の構成で「おとなりさん・おむかいさん」がいる向こう三軒両隣の関係があることにより、異常に気づいたときや困ったときにお互いに気づきやすくなる。物理的距離感をすこし縮めることで、自然な共同体意識が生まれます。
  - ③2つのブロック間と東西にある道に垂直に路地のような道を挿入することで、日常生活での住民同士の接点を生みます。それにより、小道が単なる通路としてではなく、挨拶や交流が生まれる場となる。
- 明快な構成でだれもが使いやすい空間**
- ①配置は溜まりのある一本の道と駐車場や大通り・側道へのアクセスと非常に明快で、災害時にも避難所に指定されている西側の河和中学校まで3方向から避難できます。
  - ②共用通路はすべて車いすがすれ違い通行できる1800mmを確保した利用者が使いやすい寸法まで配慮したユニバーサルデザインを実現します。
  - ③住戸は平屋建てで、敷地内の共用通路も段差がなく物理的にだれでも制限がなく、利用しやすい設計とします。



## 3. 職人が感動できる仕事



**木造現しによる温もりのある空間**  
「あいち認証材」などの地元木材を現しの構造材として使用します。美浜のどかな風景と親和性の高い住宅となり、若年・子ども世代にも日々の暮らしの中で見て触れて木質空間のよさを知ってもらいます。木材を現しで使用することにより、本来の湿度調整の機能・耐久性が發揮される。また、木材のぬくもりのある空間となり幅広い世代の人を受け入れられるものとなります。完全な平屋建で、軽量化され地震に対する耐力が向上します。

### 職人の育成について

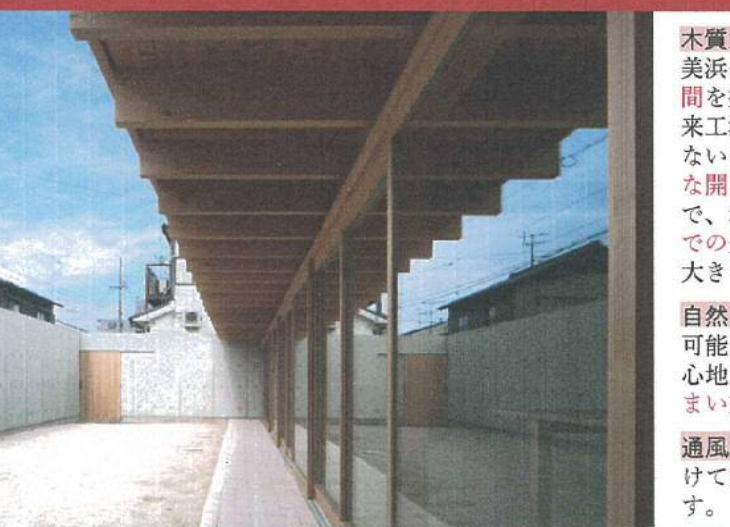
減衰する職人人口をとめるには、「どこでも実現可能な汎用性」をもった住宅を提案するのではなく、このプロジェクトによって職人仕事の魅力を創出することと考え、提案します。

**職人の成果・モチベーションを高める提案**  
職人の力量が問われる在来工法の「質の求められる仕事」によっての職人の技術力・プライドを育みます。具体的には蓄積された経験をいかし設計者が施工図や原寸図をかいて提案することで、設計者側も意見交換にとどめるのではなく、さまざまな分野の職人に対しても互いに責任を持つ環境をつくり、質の高い建築を実現します。

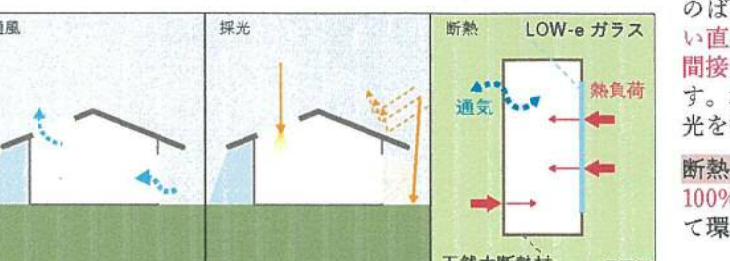


実作例1 手触りよく空間も柔らかい質になる木造現し

設計者が施工についても提案・管理をする完成度の高い建築



実作例2 開放的な开口とマッチした現しの柱・梁で美しく住み良い家



## 4. シンプルモダンで生活のしやすい住宅

**木質空間に調和するシンプルな大開口**  
美浜の風土に対してモダンで開放的な空間を持たせることを提案します。木造在来工法の利点でもある設計上の制約が少ないことを活かし、南側に連續した大きな開口をとります。これにより、現代的で、地域性を活かした空間となり、美浜での豊かな暮らしをもとめる若年層への大きな魅力となります。

**自然エネルギーを活かした快適な空間**  
可能な限り天然の材料を使った、住人が心地よく、環境にも優しいパッシブな住まい方を提案します。

**通風:** 南側の大きな開口から、天窓にむけて空気の流れをつくり通風を良くします。

**採光:** 屋根勾配をゆるやかに・ひさしをのばした形状にすることで太陽高度の高い直射光を遮ることができ、庭におちた間接光を優しく取り込むことができます。北側の居室は天窓を用いて適度な採光を得ることができます。

**断熱:** 調湿性、吸音性の高い天然木100%の断熱材、Low-eガラスを使用して環境負荷の低減を目指します。



実作例3 経年変化により周辺の風景と馴染んでいる

**経年変化による愛着のわく家**  
周辺に豊かな自然があふれる環境の中で、その地域性のある建物としてその雰囲気を反映したおおらかな住宅を提案します。長年使ううちにみられる経年変化や暮らしの中でついた傷はその家の歴史となります。さらに認定材の中でも手入れをして長く使える質の高いものを使い、木材の魅力が発揮されるものと考えます。自治体による地産地消の促進効果も得られます。

**住人自治とLCCの削減**  
各住戸の樹木はその住人が世話をするために明快な区分により管理を容易にしています。また、住民に対してメンテナンス方法のワークショップなどを行うことにより各々で責任を持ち管理し愛着のわく場所となると考えます。

にぎわう路地のある団地の風景  
住居ごとに庭を確保することで個人的な外部と住居に挟まれた住民みんなの路地という団地においての外部、街に接する外部と明確にでき、それぞれの領域をはっきりさせ外部空間が有効に活用されることをのぞみます。また、住宅の玄関口に挟まれた庇の下にある路地空間は、回遊性の高い、開かれた憩いの場として住民があいさつや会話を交わす場となります。そこに各戸に配置した軒先ベンチによって路地での居場所をつくり、路地でのコミュニケーションの機会を増やすきっかけとなると考えます。

庭のある住まいの風景  
戸に沿って広がる南側の庭に面する大開口により開放感溢れる空間ができ、美浜町の大きな魅力と言える豊かな自然ある生活とマッチしたのびのびとした暮らしを提案します。また、庭では小さな子どもが気兼ねなく遊べたり、BBQを楽しんだり住民それぞれの楽しみ方が可能です。

**個性豊かな彩りができる家**  
それぞれの部屋から庭をのぞめる構成となっており、家のどの場所でも住人が庭のある家の魅力を存分に体感できます。プランは廊下のないシンプルな構成で、素材や雰囲気が最大限にひきたるものであり、かつ実施設計にあたって変更があっても魅力的なものであるとも言えます。また、普遍的なプランなので若年・子育て世帯の変化のある住まい方や、高齢世帯のコンパクトな住まい方、単身者や学生のシェアなどでも展開できる、シンプルだからこそ住まい方によって個性を持って楽しめる家です。

## 5. 100年後にも街で愛される団地



実作例3 経年変化により周辺の風景と馴染んでいる

初期投資	更新費	維持管理費
△構造材を現しで使うため質の高い木材が必要	▼設備更新がスムーズに行えるスペース・通路の確保	▼清掃・手入れの必要少ない外装
▼現しのため仕上げ材などの部材数の低減	▼普遍性のある平面計画と木造在来による容易な部分改修	▼構造材の視認性の高さにより欠陥の早期発見が可能
▼平屋建のため建物高さ低くし		▼街路と築山のみの管理のため運営費を削減・住民参加のみでづくりによる維持費の削減
材料費の削減		